

1 科目名（教科）	理科	6 教科書名
2 講座名	生物基礎	高校生物基礎（実教出版）
3 開講学年	2	7 使用教材
4 履修区分	必修	高校生物基礎カラーノート新課程版（実教出版）
5 単位数	2	

1 科目の目標・学習内容

（目標）生物や生命現象についての理解を深め、見通しをもって、仮説を立てて観察・実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を育てる。 持続可能な社会の形成者として生命を尊厳し、自然環境の保全に寄与する態度を育成する。 （内容）生物の特徴、遺伝子とその働き、人のからだの調節、生物の多様性と生態系
--

2 評価の観点・方法

評価の観点		観点の趣旨	具体的な評価方法
【知】	知識・技能	生物の事物・現象や環境保全についての概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。	単元テスト 観察・実験レポート カラーノート、授業ノート
【思】	思考・判断・表現	生物の事物・現象に関する観察・実験などについて、仮説を立てて検証できる。検証できなかった場合その原因を説明できる。	単元テスト 観察・実験レポート カラーノート、授業ノート
【態】	主体的に学習に取り組む態度	生物の事物・現象等に主体的に関わり、科学的に探究しようとしている。また、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与しようとしている。	カラーノート、授業ノート 観察・実験への取り組み 学習の振り返り、生徒授業評価

3 学習計画

月	単元名	学習内容	時間	到達目標	観点別	評価方法
4	1章 生物の特徴	①生物の多様性と共通性 ②生物とエネルギー	13	・脊椎動物の分類ができる ・細胞の基本構造を理解している ・原核生物と真核生物の違いが分かる ・代謝が同化と異化から成ることをATPを使って説明できる	【知】	単元テスト カラーノート
5	単元テスト (6月初旬)				【思】	小単元テスト 観察・実験レポート
6						
7	2章 遺伝子とその働き	①遺伝情報とDNA ②遺伝情報とタンパク質の合成	17	・染色体、DNA、遺伝子の関係が分かる ・DNAの複製のしくみを説明できる ・タンパク質合成のしくみを理解している	【知】	単元テスト カラーノート
8	前期期末考査 (9月初旬)				【思】	小単元テスト ノート
9					【態】	実験・観察レポート
10	3章 生物の体内環境とその維持	①体内環境 ②体内環境の維持のしくみ ③免疫	20	・体液の種類と役割がわかる ・肝臓と腎臓の役割がわかる ・自律神経系の役割がわかる ・内分泌系の役割が分かる ・免疫のしくみが説明できる	【知】	単元テスト カラーノート
11	単元テスト (11月下旬)				【思】	小単元テスト 観察・実験レポート
12	4章 生物の多様性と生態	①生態系とその成り立ち ②植生とバイオーム		・生態系と植生の役割が分かる ・光の強さと光合成の関係が理解できる	【知】	単元テスト カラーノート

1	系	③生態系と生物の多様性 ④生態系のバランスと保全	20	る（光補償点など） ・一次遷移について理解している ・バイオームの図が書ける ・生態系の物質循環とエネルギー循環のしくみがわかる ・生態系の保全に寄与しようとしている	【思】 【態】	小単元テスト ノート 観察・実験レポート 授業評価
2	後期期末考査 (2月下旬)					
3						

4 単元テスト

学習到達目標の3つ観点（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）に基づいて、単元テスト、小単元テスト、実験・観察に取り組む態度や実験レポート、カラーノートやノートの取組状況、授業評価・自己評価（学習方法を改善しようとしている）などをもとに、観点別に学習状況を評価する

5 その他

生物は暗記科目と考えている人がいます。覚える用語は確かに多いのですが、それらを関連付けたり系統立てたり、生命現象の根拠、理由やしくみについて理解することが大切です。

理科における「見方・考え方」は次の通りです。「自然の事物・現象を、質的・量的な関係や時間的・空間的な関係などの科学的な視点で捉え、比較したり、関係付けたりするなどの科学的に探究する方法を用いて」考えてください。